

～久留里線完乗記～

京葉ユニオン 中村美彦



千葉県の木更津から内房線の分岐として久留里線があります。その区間の一部久留里～上総亀山間廃止が「提案」されています。京葉ユニオンは、久留里線問題は地元だけのものではないととらえ、「久留里線を守る会」の方をお呼びして、7月28日に、学習会を開きました。そして、実際に全線に乗ってみよう、ということになって、9月13日に決行しました。数少ない木更津、亀山直の15:53発に乗り、帰りは久留里まで戻り、そこから木更津行き17:44発に乗り換えることにしました。

我が町は千葉と木更津の真ん中あたりにあり、予定の電車に乗り遅れると予定が全く狂ってしまいます。そしてその通りになりそうになりました。駅の改札へ向かうエスカレーターに乗った時に予定の電車が入線。当然走りまくりました。なんでこんなことをしているんだろう、と思いながら。まあ、何とか間に合って先輩と合流できました。もう、何の心配もありません。

木更津出発が53分なので少し時間がありました。ひとりが木更津を過ぎるとSuicaが使えないことに気付き、窓口で、亀山までの清算をしました。帰りは入場証明をもってきて、と言われました。ホームで待つと3両編成がやってきました。地方に行けばバスのように1両しかない列車（とは言えない？）が珍しくないのに、廃線を取りざたされている路線に3両とはさすが首都圏。高校生の下校風景がうかがえて、需要は充分あるように思えます。



走り出すと線路の両側に住宅街が続き、普通の郊外の風景が広がります。20分ほどで横田着。この駅と久留里以外は無人だそうです。この雰囲気なら、電車を走らせれば走らせるほど利用客が増えることが予想できます。便利なダイヤ編成にすべきだ、と感じました。横田を過ぎると田園風景が広がります。急に赤字路線ぽくなってきました。高校生もだいぶ減ってきました。横田以外ではワンマンカーのように先頭の運転士の後ろのドアしか開きません。車掌さんもあまり見かけません。

木更津駅で教わった通り、入場証明切符を受け取り、予定通りの電車に乗って帰ります。

しかしこの列車は久留里どまり。木更津直行は1時間後。久留里で13分待って木更津行きに乗り換えです。嫌がらせとしか思えません。暗くなりかけた西の空に富士山のシルエットが浮かびました。



「久留里線を守る会」の人たちに事前にこの行程を知らせたところ、付き合ってくれました。木更津から1人、久留里から2人、計3人です。道々、いろいろ解説してくれたのをこの文章に活かしました。

木更津について反省会を、彼らは喫茶店を考えたようですが、しらふでそんなことのできる我々ではありません。駅からほど近い居酒屋に行きました。ちょっとだけ感想やこれからの運動について話し、先輩の一人が1時間しかいられないというので、いったん締めて、慣れてない街に繰り出しました。

唯一行ったことのある店は休業。知らない店はやはり敷居が高く、もういいや、と思って入った店のメニューに値段が出ていません。スマホで注文するシステムで、ウェブ上にはさすがに値段が付いていました。総じて高い印象。まいったな、と思いました。

突き出しが来てびっくり。結構な量のズワイガニ…。こりゃこれだけで1000円か、と思いました。半分やけで、ぐいぐいハイボールを注文。ここも1時間程度で切り上げました。

支払いはそれほどではありませんでした。終わってみればいい店だったか、といった感じです。(2023年10月21日記)

※利用する場合は、下記のように黄色エリアで日中5時間30分間の空白ダイヤには、ご注意を！！



【京葉ユニオン組合員募集中です、ニュース読者の方で加入希望者は連絡を下さい。年会費 6,000 円です。郵便振込でも加入手続き可能です、出費が多く厳しい生活実態ですが応援・支援カンパも随時受け付けていますので、ご協力を宜しくお願いします】